



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成31年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 タカキタ

コード番号 6325 URL <http://www.takakita-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 沖 篤義 TEL 0595-63-3111

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	5,521	△3.3	497	△29.0	532	△27.3	352	△31.2
30年3月期第3四半期	5,711	10.1	700	12.7	732	12.3	511	12.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	30.56	30.40
30年3月期第3四半期	44.39	44.25

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	7,922	6,009	75.4
30年3月期	8,205	5,853	71.1

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 5,976百万円 30年3月期 5,834百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	5.00	-	5.00	10.00
31年3月期	-	5.00	-	-	-
31年3月期（予想）	-	-	-	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	1.1	790	△5.1	820	△6.6	570	△8.7	49.44

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	14,000,000株	30年3月期	14,000,000株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	2,471,074株	30年3月期	2,471,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	11,528,945株	30年3月期3Q	11,528,977株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が着実に改善されるなかで、政府による各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。一方で、通商問題をはじめとする世界経済の動向や金融資本市場の変動の影響により先行きが不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、農業機械事業におきましては、農業用除雪機スノーブロワや、高品質な国産飼料増産に対応し食料自給率向上に寄与する細断型コンビラップ等、一部の製品の売上が堅調に推移したものの、国内の農業従事者の高齢化や農家戸数の減少といった構造的な要因に加え、国の畜産クラスター事業\*1による採択の遅れもあり、国内売上高は減収となりました。また、海外売上高は韓国向けの輸出が増加した一方で中国向けの輸出が減少した結果、減収となり、農業機械事業全体の売上高は前年同期比1億89百万円減少し51億20百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

軸受事業におきましては、風力発電用軸受等の受注が減少し、売上高は4億円（前年同期比0.2%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は前年同期比1億89百万円減少し55億21百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

利益面におきましては、売上高の減少に加え、雇用・所得改善に伴う人件費の増加や、試験研究費、減価償却費、材料費の増加等の影響により、営業利益は前年同期比2億3百万円減少し4億97百万円（前年同期比29.0%減）、経常利益は前年同期比1億99百万円減少し5億32百万円（前年同期比27.3%減）となりました。四半期純利益は特別損失として投資有価証券評価損を計上しました結果、前年同期比1億59百万円減少し3億52百万円（前年同期比31.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億82百万円減少し、79億22百万円となりました。これは主に電子記録債権が2億69百万円、未収入金が1億69百万円、商品及び製品が99百万円それぞれ増加し、現金及び預金が4億7百万円、受取手形及び売掛金が3億91百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ4億38百万円減少し、19億13百万円となりました。これは主に短期借入金が2億37百万円、未払法人税等が1億31百万円、賞与引当金が81百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ1億55百万円増加し、60億9百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億37百万円増加し、その他有価証券評価差額金が94百万円減少したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年4月27日に発表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

\*1 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	671,812	264,410
受取手形及び売掛金	1,180,884	789,684
電子記録債権	888,772	1,157,994
商品及び製品	1,031,041	1,130,948
仕掛品	137,623	142,735
原材料及び貯蔵品	308,036	342,191
未収入金	491,561	661,054
その他	16,787	60,062
流動資産合計	4,726,520	4,549,082
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	869,022	919,252
機械及び装置（純額）	451,435	517,532
土地	587,431	562,248
その他（純額）	152,927	148,150
有形固定資産合計	2,060,817	2,147,184
無形固定資産		
	34,129	45,811
投資その他の資産		
投資有価証券	937,937	741,630
その他	446,095	439,099
貸倒引当金	△425	△425
投資その他の資産合計	1,383,607	1,180,304
固定資産合計	3,478,555	3,373,299
資産合計	8,205,075	7,922,381
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	377,585	388,082
電子記録債務	461,805	503,844
短期借入金	417,280	180,185
未払法人税等	131,827	—
賞与引当金	121,336	40,063
その他	310,535	389,411
流動負債合計	1,820,370	1,501,588
固定負債		
長期借入金	58,240	—
退職給付引当金	454,158	393,006
役員退職慰労引当金	7,690	7,690
その他	11,088	11,088
固定負債合計	531,177	411,784
負債合計	2,351,548	1,913,373

（単位：千円）

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	825,877	825,877
利益剰余金	3,938,668	4,175,669
自己株式	△617,620	△617,636
株主資本合計	5,496,925	5,733,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	337,836	242,955
繰延ヘッジ損益	-	△148
評価・換算差額等合計	337,836	242,807
新株予約権	18,766	32,291
純資産合計	5,853,527	6,009,008
負債純資産合計	8,205,075	7,922,381

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）
売上高	5,711,200	5,521,222
売上原価	3,804,145	3,758,008
売上総利益	1,907,054	1,763,213
販売費及び一般管理費	1,206,166	1,265,747
営業利益	700,887	497,466
営業外収益		
受取利息	81	28
受取配当金	15,721	10,799
不動産賃貸料	17,818	17,810
その他	4,328	12,863
営業外収益合計	37,949	41,501
営業外費用		
支払利息	469	606
不動産賃貸原価	3,256	3,327
売上割引	2,883	2,748
その他	166	137
営業外費用合計	6,775	6,820
経常利益	732,061	532,147
特別利益		
固定資産売却益	138	11,005
特別利益合計	138	11,005
特別損失		
固定資産廃棄損	414	338
固定資産除却損	700	—
投資有価証券評価損	—	42,844
特別損失合計	1,114	43,183
税引前四半期純利益	731,085	499,970
法人税、住民税及び事業税	183,309	90,278
法人税等調整額	36,052	57,402
法人税等合計	219,362	147,680
四半期純利益	511,723	352,289

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。